



読み聞かせのようす(昨年度「ゆきファミリーパーク」にて)

食物アレルギーから
子どもの笑顔を守りたい

食アレスマイルネット

[代表者]

栗田洋子さん



[連絡先]

0564-51-2834

sa.smilenet@gmail.com

[ホームページ]

<https://shoku-alle-smilenet.studio.site>



活動のポイント

- ・「ニッポンハム食の未来財団」助成金を活用し47都道府県庁等に絵本贈呈
 - ・「愛銀教育文化財団」助成金にて絵本を使った啓発活動
 - ・「子どもゆめ基金」助成活動として岡崎市内で講演
 - ・ホームページの作成と発信
 - ・絵本専門士の資格を取得
 - ・ぱっと見てわかる「食物アレルギー表示」作成、配布
- 中 『ともくんのほいくえん』
ニッポンハム食の未来財団HP ▲



食アレスマイルネットは、『食物アレルギーが特別のことではなく、当たり前を受け入れられる社会になってほしい』と願い、自作の絵本で理解を広める活動をしている団体です。

代表の栗田さんは、次女が4歳の時に重いピーナッツアレルギーだとわかり、「娘の命を守りたい」「食物アレルギーの患者には周囲の理解、協力が必要」と痛切に感じこの活動をスタートさせたそうです。症状を引き起こすアレルゲンは口から摂るだけでなく、吸入や皮膚接触、注射などの経路からも入ることがあります。「アレルギーは時に命にかかわる」ということを広く知ってもらうため、絵本『ピーナッツアレルギーのさあちゃん』を自主作成しました。栗田さんはその絵本を手に、行政、図書館、新聞社等への全国行脚、授業、講演、読み聞かせ会、絵本の贈呈など、精力的に活動をしています。地道な活動の成果もあり、少しずつ世間の理解は進みつつあります。その一方で「どうしてもっと会場に足を運び、「自分ごと」として一緒に考えてくれる人が増えるのか・・・」と感じているそうです。そのために助成金を活用し、活動のPRにも励んでいます。

食物アレルギーを知ることは、子育て世代にとっては特に大切なことです。今後は、子育て支援に関わる市民活動団体などと協働することで、より一層啓蒙活動が広がっていくことを期待しています。栗田さん自作の絵本をぜひご覧になりませんか？



市民活動センター ピックアップ情報

市民活動やボランティア活動に耳寄りな情報をお届けします。

まちびとステージのご紹介

【まちびとステージ】とは、「特技を発揮できる場所や機会を求めている人(活躍希望者)」と「その場所を提供できる団体(受入団体)」をマッチングするシステムの名称です。

「〇〇が得意です」「〇〇ができます」という活躍希望の情報を発信することでボランティアの“得意”とそれを活かせる“場”を結び、岡崎市のボランティア活動をより活発にするお手伝いをします。



今号では、“マジックでお役に立ちたい”という「フクとミカミ」と、活躍の場を提供した「こどもの家」のマッチング事例をご紹介します。

根石学区こどもの家で指導員としてお勤めのYさんは、「コロナ禍の影響で我慢を強いられることが多かった子どもたちに、今までの分も楽しんでもらいたい」と考え、催し物に出演してくれるボランティアを探していました。そんな中、【まちびとステージ】でマジックショー「フクとミカミ」を発見し、調整の結果、出演が叶えられました。

当日は、多くの子どもの加えて、普段は同席することのない保護者の方々までたくさんの方が会場に集まりました。「フクとミカミ」のステージは、マジシャンのミカミさんとピエロのフクさんのお二人で構成しています。フクさんはピエロの衣装でメイクもばっちり決めて、BGMも用意されていました。普段落ち着きのないやんちゃな子どもたちもぐっと集中して見て、笑って、楽しんでくれます。当初30分を予定していたマジックを延長して披露し、会場は大いに盛り上がりました。

一方、ミカミさんとフクさんは、「子どもたちはみんないい子ばかりで、たくさん笑顔を見ることができてよかった。私たちもとてもうれしい」と、コロナ禍でなかなか活動ができない中、久しぶりのマジック披露の場にやりがいを感じたそうです。今後も依頼があれば、幼・保育園、学校、福祉施設など、出向いて行ってみんなに喜んでもらいたいとのことでした。



「子どもたちに楽しんでもらいたい」という気持ちでつながったYさんとミカミさん・フクさん。【まちびとステージ】を通じたつながりで、またマジック披露の“ステージ”が見られそうですね。

※写真は別会場の様子です。

【まちびとステージ】では、マジックのほか「お掃除全般」「相撲甚句」「バルーンアート」「ハワイアン」「知って得する楽しい介護」など、『特技を活かしてお役に立ちたい』と登録している方が多数いらっしゃいます。子ども会、老人福祉施設、地域のイベント等、ぜひ「まちびとステージ」をご活用ください。

また特技をお持ちの方のご登録もお待ちしています。みなさんの特技を地域活動に活かしてみませんか？



▲まちびとステージ



地域交流センター ピックアップ情報

各地域交流センターの
お知らせや地域情報を
ご紹介します。

北

なごみん

岡崎聾学校と地域が“つながる”プロジェクト

7月21日に岡崎聾学校生徒と地域住民の交流会「なごみんつながるプロジェクト」の第1回を開催しました。本事業は、手話を習得する講座ではなく、学校の外で活動する機会が少ない聾学校の生徒と地域で活動する団体・住人の顔の見える関係づくりや連携体制の創出を目的としています。

第1回は、まず聾学校中等部の生徒たちが先生となり参加者に手話を教え、続いて健康促進のために太極拳に取り組む「岩津太極拳クラブ」が、自団体の活動啓発もかねて参加者全員と太極拳の体験を行うなど、手や身体を動かしながら交流を深めました。少人数で和気あいあいと相互理解が深まる機会となりました。次回は8月4日、高等部の生徒が講座内容を考えてきてくれます。



▲会場の全員で太極拳を体験しているようす(7/21)

南

よりなん

「はじめまして!ボランティア」を開催しました

市民活動団体の課題である担い手不足や参加者減少の解決を目指して、ボランティア研修を開催しました。

「ボランティアしてみたい方向け研修(6/17)」では、ボランティアをしている方の事例紹介や参加者がやってみたい活動を考えるワークを実施。参加者からは、「自分の趣味の延長でも人のためになることがわかった」といった感想をいただきました。

「ボランティア受け入れ団体向け研修(7/15)」では、ボランティアを受け入れている団体の事例紹介やマッチングにつながる募集依頼書の書き方のワークを実施。2回の講座を通じてボランティアを正しく理解し、団体とボランティアの関係を構築するための知識を身に付けました。



▲「こんなボランティアをしています」「今後はこんな活動してみたい」とワークの発表をするようす(6/17)

六ツ美

悠紀の里

悠紀斎田 お田植まつりの次は収穫です

6月4日に悠紀の里敷地内にある六ツ美悠紀斎田で、「大嘗祭悠紀斎田お田植まつり(主催:六ツ美悠紀斎田保存会)」が開かれました。コロナ禍のため、今年は4年振りの通常開催でした。

当日は来賓や関係者、大勢の見学者が見守る中、神事を執り行い、昔ながらの装束に身を包んだ踊り手の傍らで、六ツ美南部小学校の児童が初めての田植えを体験しました。六ツ美北中学校の吹奏楽披露や、館内では小中学生の作品展示や物品販売もあり、多様な主体が協働し大変盛況な一日となりました。

10月7日の稲刈りと15日の脱穀を迎えるべく、稲穂はすくすくと育っています。10月15日の脱穀の日には「ゆきファミリーパーク」も開催しますので、ぜひご来館ください。



▲お田植え踊りのようす



北 なごみん TEL 0564-66-8251 FAX 0564-45-1521

市民活動団体紹介パネル展示中

なごみん1階の待合スペースに「市民活動団体紹介パネル」を展示しています。このパネルは、団体の取り組み内容や活動日等がわかりやすく書いてあるので、何か始めたいと考えている方におススメです。



パネル作成は随時受け付けているので、作成希望の市民活動団体の方は、窓口にお越しください。

西 やはぎかん TEL 0564-33-3665 FAX 0564-32-7771

「やはぎかんサロン」出演団体募集

団体の成果発表や広報・ボランティア活動の場として、来館者に憩いの場を提供して下さる方を募集しています。読み聞かせや手遊び、楽器演奏、マジックショーなど、ぜひご活用ください。



▲大友ハーブスの演奏風景

時間 | 11:00～11:30(相談応)
場所 | 1階交流スペースまたは太陽の公園
申込み | 窓口またはお電話にて

六ツ美 悠紀の里 TEL 0564-57-5050 FAX 0564-43-3350

ゆきファミリーパーク～おやこの記念日～開催

子育て中のパパ・ママのためのイベントを開催します。当日は、約15団体が様々な体験やゲーム、子育て相談、手作り品販売などのブースを出展します。家族でいろいろな活動にふれ、楽しみ、思い出に残る「親子の記念日」を作りましょう♪



悠紀の里HP

日時 | 2023年10月15日(日) 10:00～14:30
場所 | 地域交流センター六ツ美分館・悠紀の里
申込み | 不要(一部要予約あり)

南 よりなん TEL 0564-59-3600 FAX 0564-54-3700

「こんにちは!春はチューリップでお出迎え」

球根植えボランティア募集

日時 | 2023年9月28日(木)9:30～11:30
場所 | おひさまガーデン(集合:防災活動室)
申込み | 要予約(窓口または電話)

来春に向けて、ガーデンのお手入れとチューリップの球根を植えます。ガーデニング好きの方、ボランティアに興味のある方、ぜひご参加ください。



東 むらさきかん TEL 0564-66-3066 FAX 0564-48-1680

ハロウィンの飾り付けパーツを一緒に作りましょう

館内をハロウィン仕様に飾り付けする準備をしてくれるボランティアを募集しています。作業に加えて、デザインやアイデアを考えてくれる方も大歓迎です!

日時 | 2023年9月30日(土)10:00～12:00
場所 | むらさきかん
人数 | 若干名

9月30日に作った飾り付けパーツを使って、10月3日～22日の期間中、来館した方にハロウィンの飾り付けをしてもらいます。ハロウィンの飾り付けにも、ぜひご参加ください。

りぶら 市民活動センター TEL 0564-23-3114 FAX 0564-23-3142

「団体のPR動画」をぜひご覧ください!



昨年度より、岡崎市、岡崎商業高校、岡崎まち育てセンター・りたが協働し、市民活動団体のPR動画作成をしています。現在、29団体の動画が完成し、Youtubeで視聴することができます。



岡崎市市民活動団体紹介チャンネル
「Okazaki Civic Collaboration TV」

チャンネル登録をお願いします!
動画作成希望の団体も募集中です!

開館時間 | 9:00-21:00 | **休館日** | 地域交流センター:月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29-1/3
市民活動センター:水曜日(祝日の場合は営業)、12/29-1/3

発行 | 地域交流センター指定管理者/市民活動センター受託者 岡崎まち育てセンター・りた
〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町字3丁目6-6 TEL 0564-23-2888 / FAX 0564-23-2898 / E-mail info@okazaki-lita.com

